



児童らとそばっちの絵描き歌を楽しむ清心さん⑤

きよみ 清心さんのコンサート 五日市小PTAが開催

五日市小学校PTA（本宮毅会長）は12月2日、県内を中心に歌とマンドリンで活躍している清心さんのコンサートを五日市小学校で開き、PTAのほか児童や地域の住民など約60人が参加しました。

清心さんは、魔法の宅急便の「風の丘」や、いわてみんなのうたの「僕のタカラモノ」や「手と手」、県観光PRキャラクター「そばっち」の絵描き歌などを披露。また地元、橘和徳さんの歌とギター演奏も行われ、PTA会員の高館絢子さんは「かわいらしい雰囲気と素敵な音色ややさしい歌声に癒やされました」と笑顔で話しました。



講師の智田先生⑥ 参加者全員でロールプレイで「聴くこと」を学びました

相談者の気持ち最優先 ロールプレイで実体験

こころの健康講演会は12月4日、総合センターで岩手晴和病院理事長の智田文徳先生を講師に開かれ、約70人が参加しました。講演会は、参加者同士で相談する人、相談に対応する人を実際に体験する「ロールプレイ」を中心に進められました。

「聴くとは、相談者が表現している思いを受け止めること。『何とかしてあげたい』という自分の気持ちではなく、相談者の気持ちを最優先することが大事」と智田先生。参加した高村恵子さん（茶屋場）は「簡単なことではないけれど、経験できてよかったです」と話しました。

小田部落会の収穫祭で 高齢者にそばを届ける

小田部落会（門場政一会長）は11月27日、小田林業研修センターで収穫祭を開催し、子どもから高齢者まで約60人が参加しました。

前日の26日は、同会で11月に収穫した新そばの粉を使ってそば打ち講習会を実施。当日、その手打ちそばを収穫祭に参加できない高齢者の19世帯の方々に、門場会長らが一軒一軒届けました。また葛巻分署員による防災講演会も行われ、冬に向けて防火の意識を高めました。ゲートボールや餅つきなども行われ、スポーツや秋の味覚を楽しみ交流を深めました。



高齢者の方々に手打ちそばを届ける門場会長写真⑦、わきあいあいとそば打ちに挑戦

また来てねサンタさん 葛高生が保育施設訪問

葛巻高校の生徒会執行部と家庭科クラブは12月15日、町内の全ての保育園と児童館をサンタクロースの衣装で訪問し、子どもたちとふれあいました。

冬部児童館には、星野一真さんと渡辺健斗さん（ともに2年）が訪れ、紙芝居「よいしょよいしょ」を読み聞かせると、やさしいお兄さんのお話に子どもたちは引き込まれました。そのあと手作りのクッキーを一人一人にプレゼント。子どもたちは「来年も来てください」と大きな声でお礼をしました。「子どもたちと楽しく過ごせて良かったです」渡辺さんはと充実した笑顔を見せました。



みんなで記念撮影読み聞かせをする星野さん写真⑧



スマイルゲートボーリングに挑戦する参加者ら

寒い冬でも体動かそう いきいきスポーツ大学

寒い冬でも体を動かそうと、町体育協会主催のいきいきスポーツ大学は12月22日、社会体育館で行われ30人が参加しました。

この日は準備運動のあと、転がしラインからゲートを通り10本のピンを倒すゲーム「スマイルゲートボーリング」などに挑戦。参加者の阿部貞子さん（田子）は「和気あいあいと、みんな楽しく大笑いしながらできます。休まないで、また次回も来ようと思っています」と話しました。

12月から毎週木曜日に行われているこの教室は、3月まで計17回予定されています。



「ドキドキドン！1年生」を歌う今春、1年生になる子どもたち

のびのびと山の音楽会 クリスマス気分味わう

山形音楽教室（山形由紀主宰）主催の第11回山の音楽会は12月3日、総合センターで行われ約100人の観客は、一足早いクリスマス気分を味わいました。

音楽会は、ピアノ演奏など37曲を明るくのびのびと披露。音楽教室の生徒のほか、音楽が大好きな子どもたちも参加し合唱や楽器演奏も行われました。また、お母さんたちも子どもたちに負けじと、一生懸命練習したハンドベル演奏を披露しました。ピアノを発表した最年少4歳の山口創進くん（新町）は「うまくできてよかったです。みんなが見に来てくれてうれしかった」とにっこりしました。